

第4回吉見町立学校適正規模等検討委員会会議録（要点筆記）

会議の名称	第4回吉見町立学校適正規模等検討委員会
開催日時	令和3年10月25日（月）午後6時30分から午後8時00分まで
開催場所	吉見町役場 3階 中会議室
出席委員	久保田秀至委員長、小池幸副委員長、杉田しのぶ委員、樋口肇委員 静政之委員、村田浩委員、新井和利委員、塩原憲孝委員、内田哲雄委員 鈴木恭代委員、金澤美智子委員、木田諭史委員、峯田真奈美委員 田村はるみ委員
欠席委員	
事務局	教育長：大澤幸正、教育総務課長：矢嶋久雄、同課長補佐：西村敦 教育総務係長：柴宗樹、学校教育係長兼指導主事：木伏佑輔 同係長兼指導主事：柳澤拓也
協議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 委員長あいさつ 3. 前回会議録の承認 4. 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 学校の適正規模・適正配置の検討について (2) その他 5. その他 6. 閉会
配付資料	<ol style="list-style-type: none"> (1) 第3回吉見町立学校適正規模等検討委員会会議録 (2) あり方研究協議会の提言からの適正規模・適正配置について 【資料1】 (3) 吉見町立学校適正規模等検討委員会スケジュール【資料2】 (4) 令和3年度児童生徒在席一覧表【資料3】 (5) 小・中学校教職員用学校の適正規模や適正配置に関するアンケート調査結果【資料4】

司会(事務局)	<p>1. 開会 (午後6時30分)</p>
委員長	<p>2. 委員長あいさつ 久保田委員長よりあいさつがされた。</p>
事務局	<p>3. 前回会議録の承認 前回(第3回)会議録については、事前に配付してございます。委員さんからの指摘はありませんでしたので、承認されたものとみなします。</p>
司 会	<p>4. 議事 進行については、本検討委員会設置要綱に基づき、久保田委員長に議長をお願いいたします。</p>
議 長	<p>それでは、しばらくの間、議事を進行させていただきます。委員皆様の御協力をお願いいたします。</p> <p>次第の4番目 議事の(1)学校の適正規模・適正配置の検討について事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>＜事務局説明＞</p> <p>1 資料の確認…【資料1】【資料2】【資料3】【資料4】【参考資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【資料1】～【資料3】については後ほど説明します。 ・【資料4】…第2回検討委員会でご審議いただきました、「小・中学校教職員用 学校の適正規模や適正配置に関するアンケート調査」の結果をまとめましたので、参考資料として、後ほどご確認ください。 ・【参考資料】…小学校の通学路に関連し、防犯パトロール活動状況についての資料になります。後ほどご確認ください。 <p>2 今後の検討の進め方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優先的に検討する事項について…【資料1】 <p>【資料1】「あり方研究協議会の提言からの適正規模・適正配置について」を説明します。まず、一番上の「提言1」から「提言3」は、昨年度、吉見町立学校あり方研究協議会よりいただいた3つの提言を、要点にまとめたものです。提言1は、学級規模・学級編成</p>

についての提言であり、

- (1) 小学校は、各学年 2 学級以上が望ましい。
- (2) 中学校は、各学年 3 学級以上が望ましい。
- (3) 1 学級の人数は、30 人以下とすることが望ましい。

とあります。

提言 2 は、望ましい学校規模と将来の学校配置についての提言であり、

- (1) 小学校の学校規模については、小学校同士の統合あるいは、小中一貫教育を実施することなどを検討する必要がある。
- (2) 児童数の減少が著しい小学校においては、早い時期の検討を開始することが望ましい。

とあります。

提言 3 については、老朽化した学校施設への対応の提言で、既設の学校施設の有効活用や現状、施設を利用する上での整備等についてまとめられたものです。

これらの提言、特に提言 1 と提言 2 に対し、現状を示しましたが、上から 2 段目になります。

そして 3 段目では、提言と現状のギャップを課題として上げました。1 つは、学校運営上の課題、もう 1 つは児童生徒への影響であり、これらの課題に対し、まず、何を検討すべきかを示しましたが、一番下の段にあります、「検討 1」、小学校の児童数、学級数から、統合した際の学校数はいくつにするのか。また「検討 2」は、統合した学校をどこに配置するのかです。

今後の会議の進め方につきましては、この 2 点について優先的に検討したいと考えております。その後、右下の【その他留意事項】にあります、小中一貫教育、スクールバスの検討等へと進めさせていただければと考えております。

・今年度中の検討スケジュールについて…【資料 2】

本スケジュールにつきましては、第 1 回検討委員会でもお示したところですが、本年度、答申までの会議予定となります。本日が、10 月 25 日、次回は 11 月に開催を予定しております。なお、町内小学校見学等、検討委員会の追加により、委員会の開催数が当初の 6 回から 8 回に増えています。

・令和 3 年度児童生徒在席一覧表…【資料 3】

資料 1 にありました「検討 1、小学校の児童数、学級数から、学校数をいくつにするのか」の検討資料となります。

	<p>学級編成については、令和3年3月に法改正があり、令和3年度から5年かけて、1クラスあたり35人以下学級に引き下げられることになりました。埼玉県では、県独自の学級編成基準を設けており、令和6年度には、小学校の全学年が35人以下学級となりますが、今年度は、3年生以下の学級が35人以下学級にあたります。一例として、町内全校の小学校3年生を合わせると、103人ですが、仮に1校に統合した場合、クラスは3学級となります。</p> <p>また、表の一番下に、未就学児と書かれた欄には令和4年度から令和9年度までの新入学児童数が書かれています。ただし、この数字は、今後、転入転出、あるいは私立学校への進学等を考慮しない数字となっています。この表では、令和9年度の新入学児童数は、64人と想定され、仮に1校に統合した場合、クラスの数には2学級となります。</p> <p>3 本日の会議の進行について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配布した名簿に「A」、「B」と記載されたとおりに、A班・B班に分かれ、適正規模・適正配置について意見交換していただきます。なお、この場は結論を出すものではなく、自由に討論し、時間で打ち切らせていただきます。(40分程度) ・座長 A班：久保田委員長 B班：小池副委員長 ・書記 A班：木伏係長 B班：柳澤係長 ※書記は班内で出た意見等をまとめ発表する。 ・質疑対応 A班：西村補佐 B班：矢嶋課長 ・連絡担当：柴係長 <p>議長 ただいま、学校の適正規模・適正配置の検討について、説明がありました。このことにつきまして、ご質問等はございますか。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>議長 ご質問がないようですので、学校の適正規模・適正配置の検討については、事務局の説明のとおりとすることよろしいでしょうか。</p> <p>(はい、と言う声あり)</p> <p>議長 それでは、今後の検討の進め方については、事務局から説明のありましたとおり、「検討1・小学校の児童数、学級数から学校数はい</p>
--	---

	<p>くつにするか」、「検討2・統合し、どこに配置するのか」の2点を優先的に検討することとし、本日は、A班、B班に分かれて意見交換をしていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">≪A班は中会議室、B班は隣の小会議室①へ移動≫</p> <p style="text-align: center;">=====</p> <p style="text-align: center;">< A 班 ></p>
事務局	<p>この会議を進行いたします「座長」につきましては、久保田委員長にお願いします。</p>
A班座長 (委員長)	<p>それでは、しばらくの間、座長を務めさせていただきます。皆様のご協力をお願いいたします。</p> <p>最初に、この会議は、先ほど申しましたが、学校の適正規模・適正配置について、「検討1」及び「検討2」について議論していただく場となります。</p> <p>また、事務局も同席はしていますが、基本的に、質疑よりも委員皆様のお考えを引き出す「意見交換会」の形式となりますので、忌憚なく、自由闊達なご意見、ご感想をいただければと思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
A班委員	<p>≪検討1・小学校の児童数、学級数から学校数はいくつにするか≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未就学児の数を見れば、統合せざるを得ないことは明らか。更に、子どもたちの安全性等を考慮すると、新たに1校建設するしかないのではないか。 ・保育園も町内4箇所を統合する際、問題について検討されたが、現状はうまくいっている。 ・現状を見ると、学校の数は1校か2校という事になると思う。しかし、2校だと数年先には1学級に戻ってしまうので、保護者の意向を考えれば1校しかないのではないか。
A班委員	<p>≪検討2・統合し、どこに配置するのか≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統合するとして、既存の施設を使うのか、それとも新設するのか。 ・中学校の敷地に小学校を建設するとなると、グラウンドがお互いに使えなくなるのではないか。 ・もし、徒歩の距離を4km以内とすると、1校は難しいのではないか。先にスクールバスを運行すること等も検討する必要があると思う。 ・フレサよしみの付近がいいと思う。

A班委員	<ul style="list-style-type: none"> ・新設するのであれば田んぼのところの方が造りやすい。 ・中学生の数が減り、部活動の数も以前と比べ減ったことを考えると、小中一貫校に近づいていると言える。 ・中学校の北側にある武道館も古く、撤去・移転ということも考えられる。 ・役場や中学校がある地帯が吉見町の中心部という事から、候補として有力かと思う。 <p>《その他の意見》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未就学児の今後の増減等について推計してもらいたい。 ・うちの子のクラスは人数が少ないものの、子ども同士がとても仲良くしている。しかし、将来的に不安もあるので、クラス替えができる方がいいと思う。 ・現状、自家用車で送迎してもらっている子もいるので、統合し、スクールバスを使えば、それも無くなると思う。 ・以前は、嫌なことがあってもクラス替えできる事で子どもを励ますことができた。 ・保護者の意見を吸い上げてほしい。 ・西が丘小を除けば、どの学校も100年以上の歴史があり、施設も老朽化が進んでいるので、統合するのならスピード感を持って進めてほしい。 ・人口を増やすための産業誘致はいつか廃れる。日の出町で行っている古民家の修繕費用補助は人口増の模範となっているので町も見習ってほしい。 <p>=====</p>
事務局	<p style="text-align: center;">< B 班 ></p> <p>この会議を進行いたします「座長」につきましては、小池副委員長をお願いします。</p>
B班座長 (副委員長)	<p>それでは、しばらくの間、座長を務めさせていただきます。皆様の御協力をお願いいたします。</p> <p>最初に、この会議は、先ほど委員長よりお話がありましたが、学校の適正規模・適正配置について、「検討1」及び「検討2」について議論していただく場となります。</p> <p>また、事務局も同席はしていますが、基本的に、質疑よりも委員皆様のお考えを引き出す「意見交換会」の形式となりますので、忌憚なく、自由闊達なご意見、ご感想をいただければと思いますので、よろしくをお願いいたします。</p>

<p>B班委員</p>	<p>《検討1・小学校の児童数、学級数から学校数はいくつにするか》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後、児童数が減少する中で、3校を統合して2校にしたとしても、いずれまた統合することが目に見えているのであれば、最初から1校にすることがベストだと思う。 ・実際に見て、東二小の統合はやむを得ないと思うが、他の学校は現状、そこまでの必要性があるのか。 ・段階的に統合するのであれば、最初から1校にした方が良い。 ・統合すると通学方法も変わると思うが、何回も変わると子どもたちの負担も増えるので、統合するのであれば1回で1校がいいと思う。 ・1つの学校を建設するにしても、開校するまでに相当の年数が必要になると聞くので、実際に時間を要するのであれば、東二小と西が丘小だけでも先に進めてもいいのではないかな。 ・小規模校だけ統合しても、クラス替えができない等の問題は解消されない。 ・あり方研究協議会調査研究報告書の提言及びアンケート結果にある「各学年2学級以上の複数学級が望ましい」を目指すことで本委員会はスタートしていることから、最終的に1校に絞られるとして、問題は段階的に統合するか、それとも1回で1校とするのかの選択になるだろう。 ・新校を建設するまでに時間がかかるとなれば、その間、小学生たちは児童数が少ないことによって友達ができづらいという事が続くことも考えられるので、できるだけ早くそうしたことを解消する方法をとるべきかとも思う。
<p>B班委員</p>	<p>《検討2・統合し、どこに配置するのか》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最終的な目標として、小中一貫校あるいは義務教育学校を目指すのかによって建設する場所が変わると思う。 ・統合するのなら、中学校あるいは中学校の付近がいいと思う。 ・中学校の付近に新たな小学校を建設するとして、体育館やプールは小学校専用のものが必要であるし、グラウンドも小・中で共用は、危険も伴うため難しいと思う。 ・例えば、東一小・東二小・南小を1つに、北小・西小・西が丘小を1つに、まずは既存の施設で統合し、新校ができた際に一気に統合することも考えられる。 ・3校を1つにするのであれば、学童保育もあるので、東一小と西小を使うのがいいのではないかな。

B班委員	<p>《その他の意見》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1つに統合するとして、スクールバスは必要になると思うが、何台必要か、どこを周回するかなど課題はあると思う。 ・ 川島町でも小学校の統合があったが、単学級であり、いずれ再統合されると思う。 ・ 子どもたちの声も聞いてみたい。 <p>=====</p> <p>《A班・B班は最初の席へ移動》</p>
議 長	委員の皆様ご苦勞様でした。それでは、各班の発表について、担当よりお願いいたします。
A班書記	《意見発表》
B班書記	《意見発表》
議 長	本日のグループ討議では、検討1と検討2について集中的にご意見をいただきましたが、通学距離やスクールバス等、これから更に検討を要するようですので、次回、11月の会議に改めて検討したいと存じます。
議 長	次に、議事（2）その他でございますが、事務局から何かありますか。
事務局	<p>《次回会議の日程について》</p> <p>次回、第5回吉見町立学校適正規模等検討委員会 令和3年11月24日（水）午後6時30分 吉見町役場 3階 大会議室</p> <p>ただいま、次回日程について、事務局の説明が終わりました。このことについて、何か御質問等がございますか。</p>
委 員	今後、会議は午後6時30分の開催になりますか。
事務局	委員全員の出席ができるよう調整しているところもありますが、できるだけ日中に開催したいと考えています。また、12月以降の予定についても早めにお示しさせていただきたいと考えます。

議 長	<p>議事は以上ですが、全体を通し何かございますか。</p> <p>(特になし)</p>
議 長	<p>慎重審議ありがとうございました。これで、すべての議事が終了しましたので議長の職を解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。</p>
司 会	<p>久保田会長には、議長をおつとめいただき、また、委員の皆様には慎重審議いただき、ありがとうございました。</p>
事務局	<p>5. その他 事務連絡</p>
副委員長	<p>6. 閉会 閉会あいさつ</p>